

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名	富山県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	婦中町立城山中学校					
学年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	0	9	19
生徒数	99	111	98	0	308	

研究の概要

1 研究主題

基礎・基本の定着を図り、学力の向上を図るために、習熟度別学習をどのように進めればよいか。

2 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

1年生 数学

- 生徒の理解度に差が出やすい教科であるため。
- 中学校入学時にすでに差がついている教科であるため。

2年生 数学

- 昨年度、取り組んだ学年であり、継続して研究するため。

3年生 選択数学

- 習熟度に応じて補充的内容の定着を図るため。

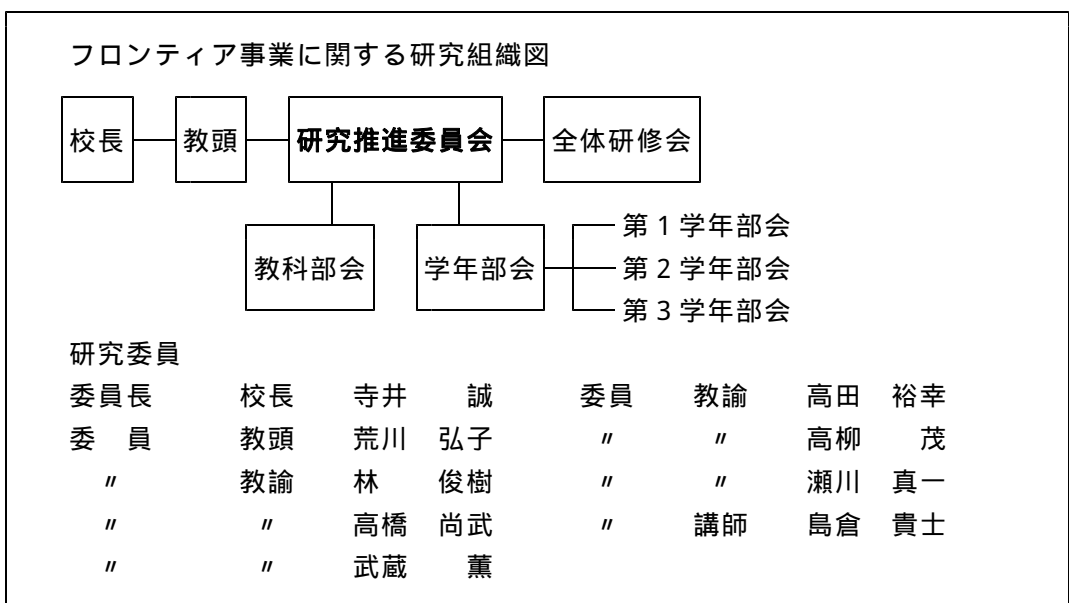
(2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>テーマ</p> <p>学習意欲を高め、確かな学力の定着と向上を図る習熟度別学習のあり方</p> <p>研究の見通し(仮説)</p> <p>習熟度別学習を取り入れ、一人一人に応じたきめ細かな指導を行うことで、生徒の学習意欲を高め、学力を向上させることができる。</p> <p>研究の内容与方法</p> <p>生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導の充実を図るため、習熟度別クラス分けの方法の研究及び少人数授業の実践等、個に応じた指導のための研究体制、指導方法の工夫改善を図る。</p>
--------	---

平成15年	<p>テーマ</p> <p>学習意欲を高め、確かな学力の定着と向上を図る習熟度別学習のあり方と教材の開発</p> <p>研究の見通し（仮説）</p> <p>身に付けさせる基礎・基本を明らかにし、習熟度別学習を取り入れ、さらに一人一人の学力を適切に把握して、個に応じたきめ細かな指導を行うことで、生徒の学習意欲を高め、学力を向上させることができる。</p> <p>研究の内容と方法</p> <p>習熟度別クラス分けの方法の研究及び少人数授業の実践等、個に応じた指導のための指導方法、指導体制のさらなる工夫改善を図ると共に、発展的な学習や補充的な学習など個に応じた指導のための教材を開発する。</p>
-------	--

平成16年	<p>テーマ</p> <p>学習意欲を高め、確かな学力の定着と向上を図る習熟度別学習のあり方と評価の改善</p> <p>研究の見通し（仮説）</p> <p>学力の構造を明らかにし、多様な習熟度別学習（例えばクラス別、テーマ別、学年全体等）を取り入れ、個に応じたきめ細かな指導、それに対する適切な評価を行うことで、生徒の学習意欲を高め、学力を向上させることができる。</p> <p>研究の内容と方法</p> <p>習熟度別クラス分けの方法の研究及び少人数授業の実践等、個に応じた指導のための指導方法、指導体制のさらなる工夫改善を図ると共に、学習意欲を喚起する評価の方法を研究する。</p>
-------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1 研究成果

- ・ 学年3クラス(99名)を6グループに分ける習熟度別の少人数学習なので、生徒一人一人を直接指導する時間が増え、手厚く指導できる。
- ・ 同グループで約3か月学習するので、発言しやすい雰囲気生まれ、気軽に質問する生徒が増えてきた。
- ・ 習熟度別学習では、グループ内の生徒同士の力が似通っていることもあって、グループ内で生徒たちが互いに刺激しあい、競って問題練習をするなど積極的に学習に取り組んでいる。また、指導する教員も良い意味でライバル意識を持って指導している。

2 今後の課題

- ・ 習熟度別グループの上位グループと下位グループを数学科の教員が担当し、中位グループは数学科以外(免許外)の教員が担当しているため、中位グループの学力が伸び悩んでいる。
- ・ 1クラス2つに分ける等質の少人数学習を行っている2年生に比べて、習熟度別学習(学年3クラスを6グループに分ける)を行っている1年生の診断的評価問題の平均点の上昇率が低い。
- ・ 入学の時点での領域別の学力を把握して、指導計画を作成し、教材を開発していく必要がある。

学力把握のための学校としての取り組み

- ・ 1年生と2年生に同一の問題で診断的評価を実施する。また、グループ別の平均点を算出し、グラフ化して推移を把握する。
- ・ 抽出せいとにより、学力の推移を把握する。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ ホームページで、本校の取り組みを発信している。
- ・ 平成16年10月下旬に、古里小学校と合同で研究発表会の開催を計画している。内容は、習熟度別の公開授業、研究経過の発表、講演会の予定である。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- | | | |
|-----------------------|------------|---|
| 【新規校・継続校】 | 14年度からの継続校 | |
| 【学校規模】 | 7～9学級 | |
| 【指導体制】 | 少人数指導 | |
| 【研究教科】 | 数学 | |
| 【指導方法の工夫改善にかかわる加配の有無】 | | 有 |